



学校だより

「さぎた」

令和元年11月1日

No.8

発行 瑞穂市立南小学校

HP ｱﾄﾞﾙｽ http:// edu-mizuho.com/minami-es

住所 〒501-0322 瑞穂市古橋 1660

TEL058-328-2202

南小学校の人権教育

「ひびきあい集会」から

「南小あったか宣言」の1周年記念日となる10月25日に「ひびきあい集会」を行いました。

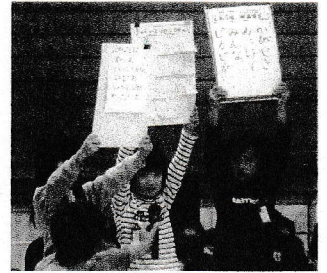
今年度は昨年制定した「南小あったか宣言」をもとにそれぞれの学級で「学級宣言」を作り、実現に向けて取り組んでいるのですが、今回の集会で、全ての学級が「学級宣言」の取組の成果について発表しました。「なかまにあいさつ なかまにはんとう」や「あったか言葉 あったか行動」「ぼく、わたしが声をかける、すぐにこたえる」など、どの学級でも、「人がうれしい気持ちになることをする 人がいやな気持ちになることはしない」の宣言をさらに具体的な言葉に変えて、取り組んでいることが分かりました。各学級の発表は、わずか1分ほどでしたが、どの学級も雨音にも負けにくいくらいの大きな声で力強く堂々と発表しました。

また、この「ひびきあい集会」では、6年生の鈴木崇満さんが「いじめ」に関する作文を発表してくれました。その一部を紹介します。

いじめで苦しんでいる子を一人でも多く見つけ出し、解決していくには、僕たち周りの仲間や企画委員、先生方が常にいじめに関心を持ち、「南小あったか宣言」を意識して行動していくことが大切だと思います。

「南小あったか宣言」は、「人がうれしい気持ちになることをする、人がいやな気持ちになることはしない」という内容の南小学校の合い言葉です。「みんながお互いを大切にして生活していきたい!」という気持ちを込めて僕たちがつくった宣言で、宣言の内容どおりの自分たちになれるよう学校で取り組んでいます。この宣言を大切にすることによって、南小学校では、毎日のあいさつや「大丈夫?」などの相手を思いやる声かけなども増えてきました。誰かを仲間はずれにするということもなくなりました。(中略)

僕は自分の通う、南小学校が大好きです。南小学校に通う全ての児童が、「この小学校に6年間通うことができよかった。」と思って笑顔で卒業できるよう、これからもこの宣言を大切に活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



鈴木さんの力強いメッセージを聞き、全校の子ども達も「南小あったか宣言」を意識して行動することの大切さを再確認できました。

「学校宣言」が「学級宣言」となり、互いの良さを認め合い尊重し合う心が、一人一人の子ども達の心にしっかりと育ってきていることに大きな喜びを感じました。

集会の中で「南小あったか宣言」の横断幕を披露しました。この横断幕は、6年生の西山凛珠さんがデザインし、専門の業者に依頼して制作してもらったものです。かかった費用は、PTAの特別会計から支出させていただきましたのでご承知おきください。ありがとうございました。

保護者・地域の皆さんも

「あったかい言葉かけ」県民運動にご参加を!

岐阜県では、「あったかい言葉かけ県民運動」として、自分がかけてもらったうれしい言葉、やる気や勇気がわいてきた言葉などを学校、家庭、地域から募集しています。この機会に、保護者や地域の皆様にもぜひご参加いただきますようお願いいたします。

学校、家庭、地域ぐるみで「あったか言葉」を広げていきたいと願っています。ご協力どうぞよろしく願います。なお、子どもたちの作品は、学校で取り組み応募します。

応募用紙にご記入いただき、11月22日(金)までに各担任にご提出ください。